
生産システム連携手法研究会 (MESX) 2022年度活動計画

委員長: 藤島 光城 (三菱電機)

※Manufacturing Execution System eXchange

生産システム連携手法研究会(MESX)活動計画(1)

※Manufacturing Execution System eXchange

本研究会ではiHCIの実証実験及び普及活動を行うと共に、MSTCで行われるJIS B3951の国際標準化支援を行う

<勉強会>

- ・2021年度に引き続き関連する技術の勉強会を計画(AASなど)

<実証実験案>

- ・実践的な実証実験の立案を行う。
- ・実証実験を実施。普及促進の為に環境整備を行う(ライブラリのWeb公開等)

<国際標準化支援>

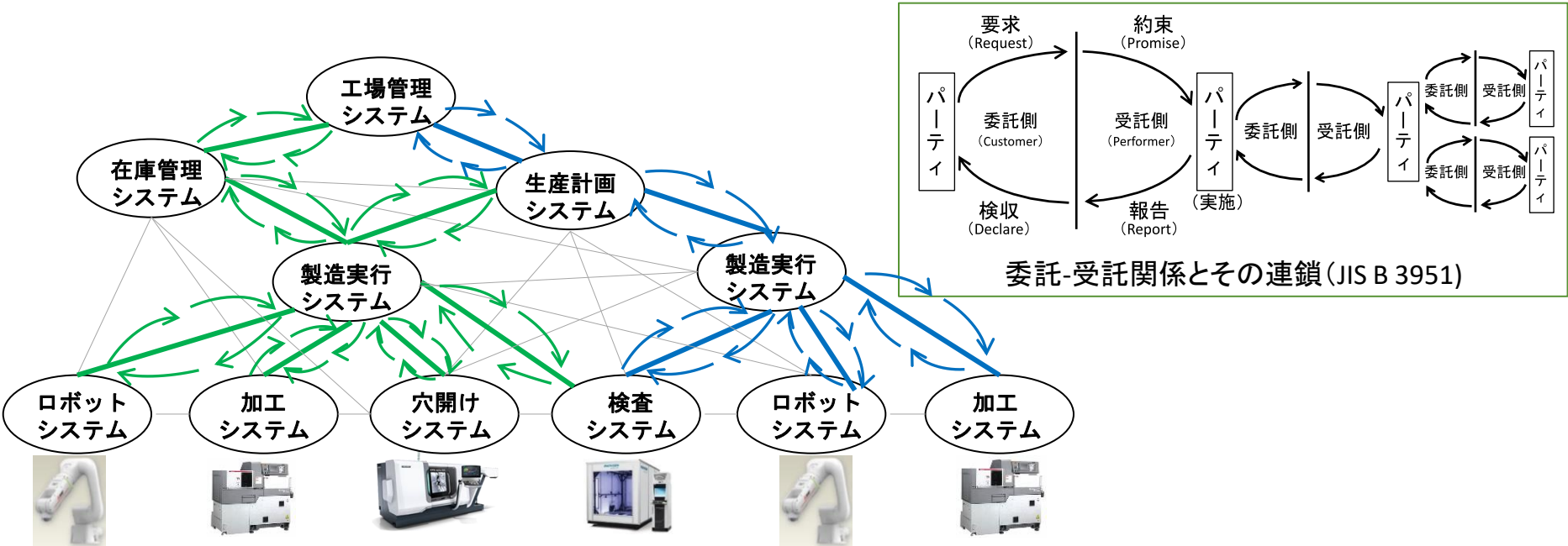
- ・経産省2022年度国際標準化テーマとして採択された活動※を技術的に支援

※ISO / TC 184(オートメーションシステム及びインテグレーション)
SC 5(アーキテクチャ、通信とフレームワーク) / WG 4(FAソフトウェア環境)

生産システム連携手法研究会 (MESX) 活動計画 (2)

※Manufacturing Execution System eXchange

＜国際標準化提案の概要＞ “委託—受託関係”に基づいた二者間のサービスの授受を単位としたその連鎖による製造ソフトウェアシステム間の連携(水平連携・垂直連携)をすることで、**簡単・安価**で**柔軟な協力ネットワーク構築方法**を提供し、**分散型の業務連携**のためのシステム間の共通手順(プロトコル)及び交換する情報(メッセージ)の**ガイドライン**を規定する。



”委託—受託“関係の連鎖に基づく協力ネットワークの構成